

導入 1000 台突破、防虫対策の新スタンダード 紫外線に反応しない虫にも効果の蒸散式害虫駆除システム 【トヨコウ商会】

フィルム製造・加工現場の衛生管理に対する需要家の要求が厳しくなるなか、トヨコウ商会は加熱蒸散式の害虫駆除システム「サニジェット」の提案を積極化している。現在、各種工場の防虫対策では、紫外線に反応する虫を捕らえる捕虫機が広く使われているが、紫外線に反応しない虫への対策は遅れている。同社ではこうした現状を勘案し、紫外線に反応しない虫にも効果を発揮するサニジェットの併設を広く訴求。低コストで対策レベルを従来よりも高められることから、**防虫管理の新たなスタンダードとして**、フィルム製造・加工業界でここに来て採用の動きが広がっている。

作業現場の防虫対策は、目の前の侵入虫を捕らえる方法、虫の侵入自体を防ぐ方法、虫の発生を抑える方法などさまざまだが、すべてを効率的かつ均等に行うのは困難なのが実情だ。現在、多くの施設で使われている捕虫機は、一般的に虫が紫外線に集まるという習性を利用して虫を誘引し捕獲する装置だが、一方では紫外線に反応しない虫が存在し、それらが実際に製品への混入事件を引き起こしている。同社では、これら紫外線に反応しない虫への対応の遅れが防虫対策の抜け穴となっている実情を鑑み、その点を重点的に管理するサニジェットの設置を広く提案している。

サニジェットは、低毒性の薬剤を蒸散するシステムで、従来の薫煙式や噴霧式に比べて有効範囲が広く、紫外線に集まらない虫にも効果を発揮する。専用薬剤の「ペーパーS リキッド」（神栄産業製）は、家庭用のスプレーや蚊取り線香、タンス用の防虫剤などと同じピレスロイド系で、ラットやマウスを使った実証実験で安全性が確認されている。この薬剤の粒子を微細化し高効率で加熱蒸散する独自の拡散方式を採用しており、1台あたりの有効面積は約40坪（132m²、高さ10m）。少量の薬剤で広域の害虫駆除や忌避（侵入防止等）が行えるため、日常の異物混入対策が低コストで行える。

同社が導入企業で先ごろ行った実地テストでは、捕虫機のみ稼働させた場合とサニジェットと捕虫機の両方を稼働させた場合で捕虫機による捕獲数を比較したところ、工場製品搬出口では107から59に、通路では27から17に減少した。全体で捕虫数が約2分の1に減少したことから、サニジェットによる殺虫効果および忌避効果が実証されている。

特に、夜間など工場休止時間に作業室で稼働させて害虫を駆除する用途のほか、工場稼働時間に害虫の侵入経路に当たる作業前室や原材料倉庫で連続運転させ製造ラインへの侵入を防ぐ忌避用途に適している。**すでにフィルム製造・加工工場や食品工場などで導入実績は1000台を超えており、いずれも防虫対策の管理レベル向上に大きな効果をあげているという。**

なお、同社では、実際にサニジェットの効果を試してみたいという企業に対して、デモによる効果の実証確認を推奨しており、**実機の貸し出しを随時受け付けている。**

(有)トヨコウ商会

〒102-0085 東京都千代田区六番町 4-2-701

Tel03-3556-9992 FAX03-3556-9993

<http://www.sanijet.jp/>